

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 株式会社 金沢村田製作所

策定年月 17年11月

1. 事業内容

高周波電子部品及びセンサーの開発・製造・販売

当社は電子セラミックスを素材にした様々な電子部品を開発・生産する企業で、国内外 50 数社の関係会社を有するムラタグループの中核企業です。ムラタグループではこれらグループ企業各社が独立した法人として、それぞれの専門領域を受け持ち、独自の技術開発を行なうとともに、情報・ノウハウを交流させながら互いにサポートしています。

当社はムラタグループの中で「次世代市場」をターゲットとした電子デバイスの開発・製造拠点に位置付けられており、研究開発の比重が高い事業所でもあります。理論的にも実用的にも、まだまだ未知の部分が多い高周波・超高周波を取扱っており、これから大きく開けていく市場をターゲットとしているからです。

また、グループ企業中最大規模のクリーンルームや材料/製品の解析ができる充実した分析センタなど研究開発を重視した設備・施設も整備されています。

【環境方針 / 基本理念】

当社は社会の一員として持続的に事業を展開するために、地球環境の保全が、恵み豊かな環境を次の世代に引き継ぐための責務であることを認識し、環境保全を企業の社会的責任（CSR）の基本要件の一つとして捉え、全組織をあげて積極的に取り組みます。

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

- ・極めて清浄度の高い「クリーンルーム（以下 CR という）」維持管理の冷熱源や空調・ファンの運転による電力及び LP ガスの消費
- ・生産設備による電力の消費
- ・真空コンプレッサーや真空ポンプによる電力の消費
- ・生産工程で使用する PFC 類（法定外温暖化物質）の大気放出

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度：平成 18 年度、基準年度：平成 14 年度）

8 エネルギー起源（電力、LP ガス、重油）：60%削減

8 化学物質起源（PFC 類（法定外温暖化物質））：75%削減

指標：売上数量原単位（CO₂-t/千個）

4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

二酸化炭素排出量等の削減目標を達成するため、当社内の全部門、全従業員及び当社内で常駐して働く全ての人をあげて、電力及びLPガス等の省エネルギー化、及び生産工程で使用する環境負荷化学物質の適正管理と削減・全廃を実施します。

(1) 電力、LPガス等の省エネルギー化（エネルギー起源）

- ・省エネ設備の導入、更新（インバータ化、高効率機や排熱回収システムの導入など）
- ・運転条件の見直し（エア供給圧力の減圧、CR低速運転化、焼成条件変更など）
- ・生産性向上設備の導入（高速設備の導入、新商品の立上など）

(2) 環境負荷化学物質の適正管理と削減・全廃（化学物質起源）

- ・温暖化係数の小さい及び非温暖化物質への代替化
- ・不良率改善による使用量の削減

5. その他の環境対策

(1) 水の使用量の削減

【主な取組み】

- ・運転条件の見直し（空調機台数制御による冷却水の削減など）
- ・生産性向上設備の導入（節水型洗浄機の導入、高速切削機の導入など）
- ・設備改善（既存切削機のスピードアップなど）

(2) 廃棄物の排出量の削減

【主な取組み】

- ・工法変更、不良率の低減、リユース化による廃プラスチックの発生量の削減
- ・引火性廃油の売却化による排出量の削減
- ・廃アルカリの濃縮化、再生化による排出量の削減

(3) グリーン調達

- ・非生産用途の部資材の調達基準策定、運用：グリーン調達率100%
（生産用途の部資材は、平成14年度に導入完了。）

(4) 地域環境保全

- ・構内緑化（金沢事業所）、工場周辺の美化活動、クリーンビーチ石川や手取川クリーン大作戦に参加。

問い合わせ先 株式会社 金沢村田製作所 管理部環境管理課 東 典弘
T E L 0761-93-1151 F A X 0761-93-2153
U R L <http://www.murata.co.jp/kanazawamura/>